

**林業研究・技術開発推進ブロック会議  
育種分科会と特定母樹等普及促進会議を開催**

9月から10月にかけて、林業研究・技術開発推進ブロック会議育種分科会が、林野庁、(国研)森林研究・整備機構共催で開催されました。この会議は、林野庁、林木育種センター、都道府県等の連携による林木育種の推進を目的として毎年、北海道、東北、関東・中部、近畿・中国・四国、九州の5ブロックで開催されています。林木育種センターからは無花粉スギの品種開発にかかる情報提供や原種苗木の計画的な配布等について説明しました。また、5年間の林木育種の推進に関する基本的な事項についてとりまとめた「林木育種推進計画」が各ブロックで改定されました。

関東・中部ブロックの育種分科会では、室内協議の翌日に長野県で現地検討が開催され、長野県の中箕輪採種園においてカラマツの採種園(写真1)等を視察しました。

また、北海道、東北、近畿・中国・四国ブロックについては、この会議と併せて特定母樹等普及促進会議を開催し、特定母樹の普及等について議論を行いました。なお、関東・中部の特定母樹等普及促進会議は7月に林木育種センター(茨城県日立市)で、九州では11月に大分県玖珠土木事務所他(大分県玖珠町)で開催し、関東・中部では主にヒノキ特定母樹等を普及するための取組について、林野庁、都県等の関係機関、民間事業者が参加し、協議を行いました。



写真1 関東・中部ブロックの現地検討の様子  
カラマツ採種園を視察

表紙タイトル写真は、林木育種センター(茨城県日立市)内にあるアカマツ広域産地試験地(本紙P3で紹介している関東試験地:植栽後3年)

※紙へリサイクル可



**一般公開「親林の集い」を開催**

10月21日(土)に、林木育種センターの一般公開「第22回親林の集い」(しんりんのつどい)を開催し、雨の中にもかかわらず約780名と多くの方々にご来場いただきました。



写真1 研究紹介コーナー

研究紹介コーナー(写真1)やクイズラリーの他、近隣の保育園や中学校に協力をいただき、鼓笛隊、和太鼓、吹奏楽の演奏を行いました。また、茨城森林管理署、森林整備センター、森林保険センター、常陸の森クラブにも協力いただき、リース作り、漢字当てクイズ(写真2)、葉書作り、木の鉛筆立て作りなど、来場者に楽しく体験していただきました。

来年も同時期に「親林の集い」を開催する予定ですので、是非ご来場下さい。

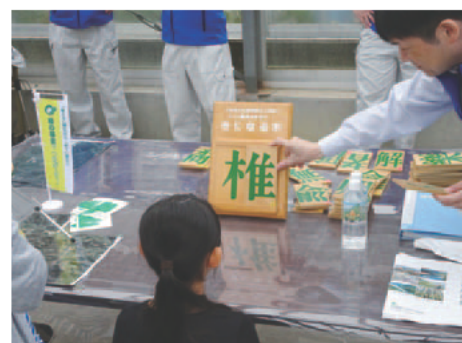


写真2 森林整備センターによる「漢字当てクイズ」

(企画部 育種企画課 小野 雅子)

**林木育種情報 No. 26**

平成30年1月10日発行

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所林木育種センター  
〒319-1301 茨城県日立市十王町伊師 3809-1

TEL: 0294-39-7000(代)

FAX: 0294-39-7306

ホームページ <http://www.ffpri.affrc.go.jp/ftbc/index.html>